

☆前回:第4回定例会(6/8)のまとめ

第4回定例会における全体会・部会の協議内容をまとめてみました。



【定例会（前半）の振り返り】

○地域共生社会推進課3名（石田・糊澤・高松）、湘南大庭地区担当
CSW 1名（持川）＝4名傍聴参加

＜開始前の主な報告事項:3点＞

川村議長より

①自治連会長副会長との意見交換会（6/4）
→課題認識をお互いに共有し、お互いの強み・弱みを補い、連携を強めた体制で「湘南大庭のまちづくり」を進める。

郷土づくりでは、自治連の地域課題の解決に対する前向きな姿勢を高く評価したい。今後様々な取組を推進するうえでのパートナーとして連携する。



【参考資料】自治会・町内会に寄り添いながらともに歩む自治連

②ポータルサイトの管理運営（作業方法）

→山本（享）さんが講師となって、講習希望のあった1つの自治会にレクチャーをする日程（7月10日：土）がある。参加人数は限られるが、委員も積極的に参加していただきたい。

③ふるさとまつり実行委員会の推薦について

→立候補がなかったため、議長から西川委員を推薦。＝快諾

【議題】

1. 前回の確認

＜資料1＞第3回定例会議事録（案）→全体承認

2. 部会報告

○健康増進部会

＜資料2＞健康ウォーキング実施報告（5/25）

→21人（参加者14人、スタッフ7人）で実施。天気にも恵まれ元気な方が多く楽しく実施できた。アンケートから参加者の評価も良かった。



○助けあい・支えあいの地域づくり部会（事務局）

・「湘南とうきゅう」店長との顔合わせを実施した。

→今後の進め方は部会で検討。

・「移動支援」について

→昨年11月に地区内を走る「無料送迎バスの紹介」を全戸回覧で周知した。その際、村田会（湘南大庭病院）にも話をしているが、当時は運行していなかったため希望はなかった。

先日、無料送迎バスの運行を考えているとのことから、郷土づくり推進会議の協力を得たいとの相談があった。

3. その他

・次回 6月22日（火）19:00～ 第1談話室 第5回定例会

・「藤沢市地域福祉計画2026」の紹介

→地域共生社会推進室（糊澤氏）から「地域づくり」に関する行政と住民が協働して取り組む事項をまとめた計画を作成したので、概要版を配布した計画内容の紹介を行った。

【部会検討（後半）】～当日の内容～

健康増進部会

（1）健康ウォーキング会の5月25日（火）の反省



- ・保健医療センターとの情報交換ができなかった
ので、次回は情報収集と連携を図る。
- ・男性参加者が少なかった
ので男性へのアプローチを考える。
- ・各所を紹介するのにハンドマイクがあると良い。

- (2) 「フレイル予防」の講座＜7月8日（木）/15日（木）＞
・2日目に15分間の枠がある。「社会参加、地域活動」参加に繋がるような視点で依頼がある。

【当日】

説明（今泉）、パワーポイント作成（川村）…次回台本づくり
健康体操一覧表のチラシを配付する

※「地域活動の紹介冊子」を活用し、地域社会参加に繋がるようにしていきたい。

- (3) 次回の健康ウォーキング計画立案、回覧チラシ作成（山本幸）
(4) その他

保健医療センターとの連携事業「健康なんでも相談会」は、保健医療センターの年間予定を考慮して今後検討する。

助けあい・支えあいの地域づくり部会

- (1) 病院の無料送迎バス情報

「村田会湘南大庭病院」がバス運行を計画している。

「6月中に始めたい」とのこと。

=回覧方法（広報）は今後詰める。

- (2) イオン、湘南とうきゅうとの意見交換
＜検討依頼事項＞

①地域文化活動の場としての提供

②両店の広報等の協力

③地域住民との「懇話会」の設置し、双方向にて要望を聴く

- (3) 6月18日頃、湘南とうきゅうの店長さんと協議する予定



ICT部会（※大内委員はオンライン参加）

- (1) ソフトバンクとの「スマホ教室」打合せ

【ソフトバンク側の実績】

=年間 830 回／全国で 5500 人に指導（2 時間で 5～20 人対応）

（ソフトバンク職員 1～2 名、主催者 1～2 名）

- ・アンケートに協力してもらおう…アフターサービスに活用
- ・コロナ対応に協力
- ・アイフォン・アンドロイド・シングルの 3 種類に対応

- (2) 実施に向けて

- ・2ヶ月前に予約…今からなら 9 月（？）
- ・参加者のレベル感の統一が重要
- ・できるだけ平日に実施したい
- ・申し込みは市を通し、ソフトバンクへ
- ・9 月に第 1 回が開催できるように調整
→レベル感・メニュー等を決める。



以 上